



にっしいアグリインフォメーション

にっしいアグリインフォメーションはJA兵庫西管内の担い手農家の皆様を対象として有益な営農情報を提供して参ります。

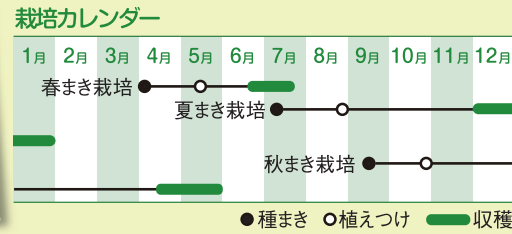
VOL.2
令和2年7月発行

JA兵庫西



発行元：JA兵庫西 営農販売企画課

夏も本番となり、暑い日が続いています。皆様も水分補給など熱中症対策を行い、体調管理には十分注意して日々お過ごし下さい。今回は秋冬野菜の定番「キャベツとレタス」の栽培についてご紹介します。



栽培のポイント

1 育苗管理を徹底しましょう

夏まきの育苗は、涼しい場所選びと、強い光を防ぐ遮光資材の活用が欠かせません。30℃以上の高温になると生長が停滞するため、遮光して暑さを防ぎましょう。

2 害虫に注意

ヨトウムシやコナガなどがつきやすいので、早期発見と早期防除を心がけましょう。薬剤を散布するときは、葉の裏にもかかるようにします。防虫ネットを使用する際は、風で飛ばされないように土などで押さえましょう。

3 追肥を忘れずに

キャベツは外葉まで含めると、かなり大株になります。生育期間も長いので、肥切れを起こさないように注意しましょう。追肥は2回、畝の側方に浅い溝を掘って化成肥料をまきます。夏まきなら、植えつけ1ヶ月後と結球が始まる頃に施すとよいでしょう。

1 苗づくり

●セル成型育苗(128穴)の場合

1穴に4～5粒まき、発芽するまで新聞紙をかけておく

〈間引き〉

本葉出始めのころ2～3本に間引く。
本葉2枚のころ1本立てにして、本葉4枚の苗に仕上げる



●鉢育苗の場合

少ない本数の場合なら、ポリ鉢に1鉢あたり4～5粒をじかまきして育てる。

鉢は網箱などに入れておくと移動などの管理がしやすい



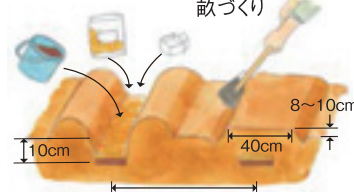
〈間引き〉

発芽がそろったら3株に間引き、本葉1～2枚のころ1株に間引く。葉色を見て適宜液肥を与え、本葉5～6枚の苗に仕上げる

2 畑の準備と元肥入れ

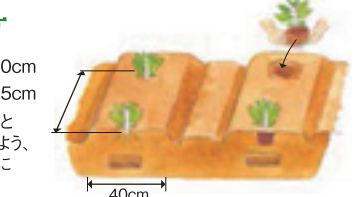
畑が空きしだい、全面に石灰をまいて深く耕しておく。耕した畑に元肥を入れ、畝をつくる

〈畝の長さ1m当たり〉
堆肥：5～6握り
化成肥料：大きじ2杯
油粕：大きじ2杯



3 植えつけ

早生の品種 30～40cm
中～晩生の品種 40～45cm
土が乾いてきたらたっぷり水をやリ、根鉢を崩さないよう、ていねいに苗を抜いて畑に植えつける



4 追肥

●第1回(1株当たり)

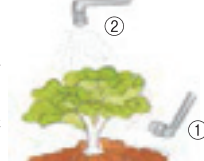
化成肥料：大きじ1杯
植えつけ後15～20日目に、畝の片側に肥料をばらまいて土寄せする

●第2回以降(施肥量は1回目と同じ)

20日後に1回目と反対側の畝に肥料をばらまき、土寄せする最後の追肥は、結球し始めるころ、前回と反対側に同様に施す

5 害虫防除

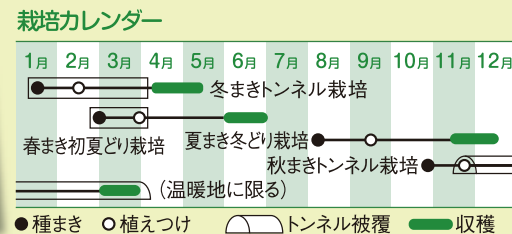
早めに発見し、①、②の順に葉の裏、表にていねいに薬剤散布する



畝はべた掛け資材で直接覆い、風に飛ばされないように工夫して留める

6 収穫

手で押さえてみて、硬く締まってきたら収穫適期
手で押さえて倒すようにし、株元へ包丁を入れて切る



栽培のポイント

1 苦土石灰でpH調整を

酸性土壌での生育が悪く、肥料あたりも起こしやすいので、定植2週間前に苦土石灰でpH調整を行い、1週間前に元肥を全層に施して耕しましょう。

2 定植と水の管理に注意

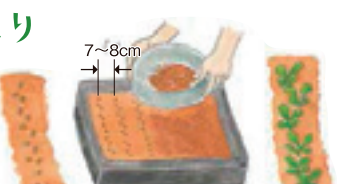
深植えや斜め植えは球底部の変形につながるため、株元をやや高めに浅く植えましょう。植え付けから2週間は根付きをよくするためにたっぷり水をやリ、その後は根腐れしないよう、乾燥気味に育てます。水やりの際、葉に水がかかると病気になるので注意が必要です。

3 収穫のタイミングを逃さない

球の上を軽く押してみ、固さを感じるようになったら収穫適期です。遅れると玉が固くなり過ぎたり、変色してしまったりするので注意しましょう。切り口が濡れてしまうと腐りやすくなるので、雨の日の収穫はできる限り避けましょう。

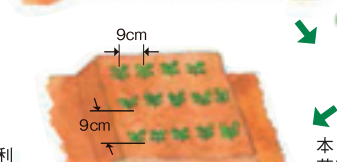
1 苗づくり

種子は6～8mm間隔にまく。覆土はやっと種子が見えなくなる程度に、ふるいでごく薄くする



本葉1枚のころ葉が触れ合わないくらいに間引く

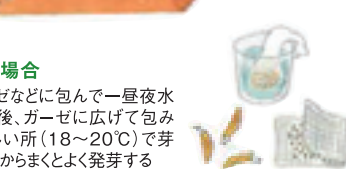
少ない本数ならポリ鉢利用が便利



本葉2枚のころ苗床に移植する

夏まきの場合

種はガーゼなどに包んで一昼夜水につけた後、ガーゼに広げて包み直し、涼しい所(18～20℃)で芽出しをしてからまくとよく発芽する



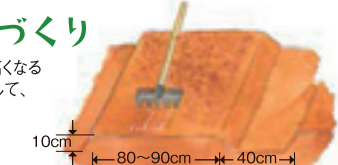
2 元肥入れ

あらかじめ石灰をまき、耕しておいた畑に元肥を施し、20cmくらいの深さに耕す

〈1㎡当たり〉
堆肥：5～6握り
油粕：大きじ5杯
化成肥料：大きじ5杯

3 ベッドづくり

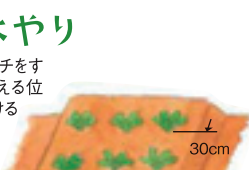
ベッドの中央がやや高くなるようにていねいにしながら、水はけをよくする



4 植えつけ・水やり

ベッド上に3列植えつけるポリマルチをする場合はベッド全面に被覆し、植える位置に指先で穴をあけて苗を植えつける

植えたら株元に灌水をする。乾きやすい畑では半月に1回くらいたっぷり水をやリ



5 追肥

第1回

植えつけ後2～3週間後株間に肥料をばらまき、竹べらや棒で土に混ぜる

〈1㎡当たり〉

化成肥料：大きじ3杯
(第1回・第2回とも)

第2回

中央の葉が巻き始めたころ、1回目と同じ量で与える

6 保温(秋・冬まきの場合)

トンネル頂部に小さな穴をあけて自然換気する。気温が上がるにつれて穴数を増やす。25℃以上にならないよう注意

7 収穫

頂部を手のひらで軽く押さえてみて、球が固く締まったころ、球の下から切り取る



令和元年10月以降、直売所「旬彩蔵」で不足した品目についてご紹介します。不足した品目は、『該当品目が10月以降の気候に不向きな栽培条件である』ということが一番の要因で、出荷が伸び悩んでいます。一方、不足している品目は、消費者が求めている品目とも言えます。

気候条件的に取組みが難しい品目もありますが、紹介した品目の作付・出荷にチャレンジしてみようという生産者の方は、まず旬彩蔵担当者に相談をお願いします。

担当者に相談無く作付されると、出荷品目が偏る可能性がありますので、ご協力よろしくをお願いします。

旬彩蔵で不足した品目TOP15

対象期間：令和元年10月～令和2年3月

単位：袋、個、玉

| TOP | 野菜名 | 月別不足数量 | | | | | | 合計 |
|-----|--------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| | | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | |
| 1 | ごぼう | 3,900 | 3,500 | 7,800 | 2,900 | 3,300 | 3,900 | 25,300 |
| 2 | きゅうり | 1,300 | 2,400 | 3,300 | 2,700 | 4,100 | 6,600 | 20,400 |
| 3 | しょうが | 2,500 | 1,900 | 3,000 | 2,300 | 3,000 | 3,400 | 16,100 |
| 4 | ピーマン | 0 | 200 | 3,100 | 2,100 | 1,700 | 2,800 | 9,900 |
| 5 | えのき | 900 | 1,100 | 1,600 | 800 | 900 | 1,000 | 6,300 |
| 6 | なす | 400 | 1,500 | 900 | 500 | 700 | 1,800 | 5,800 |
| 7 | 大根 | 3,700 | 700 | 200 | 0 | 200 | 300 | 5,100 |
| 8 | レタス | 2,000 | 500 | 600 | 500 | 700 | 200 | 4,500 |
| 9 | 白菜 | 3,000 | 600 | 0 | 0 | 0 | 600 | 4,200 |
| 10 | キャベツ | 2,700 | 500 | 0 | 0 | 0 | 100 | 3,300 |
| 11 | ブロッコリー | 1,900 | 500 | 500 | 0 | 0 | 0 | 2,900 |
| 12 | ほうれん草 | 800 | 400 | 700 | 200 | 0 | 300 | 2,400 |
| 13 | ねぎ | 600 | 700 | 200 | 100 | 200 | 400 | 2,200 |
| 14 | こまつな | 700 | 0 | 100 | 100 | 200 | 400 | 1,500 |
| 15 | ミニトマト | 0 | 100 | 300 | 100 | 200 | 300 | 1,000 |

※上記数値はJA兵庫西の旬彩蔵・野菜市の合計数量です。不足品目は店ごとに異なりますので、まずは各旬彩蔵担当者とのご相談をお願いします。

令和2年度ライスセンター利用料(水稻)について

(税込み)

| | | | | | |
|------|---------|-----------------|-----------------|-----------------|---------|
| 水分 | 18.0%以下 | 18.1%~ 21.0% | 21.1%~ 24.0% | 24.1%~ 28.0% | 28.1%以上 |
| 利用料金 | 20円/kg | 23円/kg | 25円/kg | 29円/kg | 31円/kg |

1 大口利用奨励 ※ライスセンター利用の契約栽培品種を対象に荷受(kg)当たり2円を還元します。

- 10トン以上30トン未満利用農家に **2円/kg** / 荷受(kg)
 - 30トン以上70トン未満利用農家に **3円/kg** / 荷受(kg)
 - 70トン以上の利用農家に **4円/kg** / 荷受(kg)
- の奨励を致します。



2 注意事項

- 品質保持のため、籾は刈取日当日にライスセンターへ持込みをお願いします。
(持込みが遅れると品質低下の要因となります。)
- カメムシ被害米は極端に品質を落とし、価格にも大きく影響してきます。斑点米はカメムシが出穂期以降に穂を吸汁することで、米に黒い斑点をつけて品質を落とします。防除の徹底をお願いします。
【防除剤】 1回目:出穂期前の基幹防除を行う
2回目:出穂後7日頃を目安にスタークル粒剤を散布
- ライスセンター利用に際しては、「令和2年産米生産管理記録表(JA提出用)」に必要事項をご記入のうえ、提出をお願いします。
- 各ライスセンターの荷受品種および日程、利用時間は、施設ごとに異なりますので最寄りの営農生活センター、ライスセンターへお問い合わせ下さい。

JA 兵庫西は農業を応援します!

JA兵庫西は「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を目指し、農業経営に必要な農業機械並びに生産拡大に必要な資材等への支援をしています。

農業機械
10%助成



パイプハウス
20%助成



| | | |
|----|--------|---|
| 例① | 農業機械 | 550万円(税込み)のトラクターを購入 → 55万円助成 (550万円×10%) |
| 例② | 農業機械 | 550万円(税込み)のトラクターを購入 → 46.8万円助成 (行政から別途82万円の助成を受ける場合) [(550万円-82万円)×10%] |
| 例③ | パイプハウス | 103万円(税込み)のパイプハウスを購入 → 20.6万円助成 (103万円×20%) |

ご利用にあたっては、所定の条件があります。詳しくは営農生活センターまでお問い合わせ下さい。

農業塾「アグリドリーム2020 秋冬」受講生の募集について

林田農園塾「旬彩」では令和2年8月から開講予定の農業塾「アグリドリーム2020 秋冬」に向けて圃場に牛ふん堆肥を投入するなど準備を進めています。

「アグリドリーム」では現在旬彩蔵の会員で出荷量を拡大したい方や今後旬彩蔵への出荷にチャレンジしてみたい方を対象に基礎的な講習会を定期的開催します。なお、参加費は無料です。

- 開催内容** 講習の中で秋植え野菜(キャベツ・白菜等)を実際に栽培します。野菜を育てる中で、栽培ポイントを学ぶことができます。
- 開催日時** 初回は令和2年8月4日(火)9:30~
- 開催場所** 姫路市林田交流センター「ゆたりん」会議室
- 募集人数** 15名(募集人数を超えた場合は抽選とさせていただきます)
- お申込方法** 営農生活センター、旬彩蔵・野菜市に備え付けの申込書に必要事項をご記入の上ご提出下さい。
- 申込期間** 令和2年7月17日(金)まで

令和2年
10月1日
スタート!



を使って
いつでも・どこからでも

「肥料」や「農薬」の注文ができます。

パソコン・スマホからのご注文なら基本
通常価格の**5%引き!**

お支払いは便利なJA兵庫西の口座振替をご利用下さい。(毎月18日引落し)